

知多市新庁舎等設計委託公募型プロポーザルにおける  
選定結果及び審査講評について

知多市新庁舎等設計委託事業者選定委員会  
委員長 鈴木 賢 一

1 事業者選定について

知多市は、新庁舎等設計委託を行うに当たり、適切に業務を遂行することができる事業者を選定するため、知多市新庁舎等設計委託事業者選定委員会を設置し、公募型プロポーザル方式により審査を実施した。厳正なる審査の結果、最優秀提案者及び次点優秀提案者を選定した。

2 審査結果

- (1) 最優秀提案者 株式会社梓設計 中部支社  
(2) 次点優秀提案者 株式会社大建設 名古屋事務所

3 選定までの経緯

実施日	項目
令和5年1月26日	公募型プロポーザル方式の実施の公告
令和5年1月26日～2月2日	実施要領等に関する質疑受付
令和5年2月6日	実施要領等に関する質疑回答
令和5年2月10日	参加申出書の受付
令和5年2月17日	第一次審査
令和5年2月20日	第一次審査結果の公表
令和5年2月20日～2月28日	技術提案書等に関する質疑受付
令和5年3月6日	技術提案書等に関する質疑回答
令和5年3月16日	技術提案書の受付
令和5年3月30日	第二次審査（ヒアリング） 最優秀提案者及び次点優秀提案者の選定
令和5年4月5日	選定結果の公表

#### 4 審査講評

本プロポーザルに参加された5者に対し、第二次審査において、業務実施方針と「にぎわいの創出」、「安全安心な庁舎」、「環境に配慮された庁舎」の3つの課題への提案を求め、的確性と実現性について評価を行いました。各者の提案は、いずれも豊富な経験に裏付けられた高い技術力で、新庁舎建設を通して朝倉駅周辺の豊かな将来像を実現しようという意欲と熱意を感じられるものでした。

最優秀提案者となりました株式会社梓設計中部支社は、屋内外の連携した広場空間やポケットパークを敷地各所に配置する計画、災害時の庁舎機能の転換や関係機関との連携の実現に向けた考え方、脱炭素社会の実現に向けた取り組みにより省エネで快適な庁舎を目指す提案において、的確性と実現性の高さが評価されました。

特に課題1の「にぎわいの創出」については、「ちたもん広場」の周囲にカフェ、テラス、エントランスホール、多目的ホールが配置され、にぎわいを創出するための工夫がされており、選定委員から高く評価をされました。新庁舎において、市民の出会いと交流の場となる豊かな広場空間が実現することを望みます。

今後は、提案いただいた業務実施方針に従い、市民の意見を取り入れながら、知多市の玄関口にふさわしい新庁舎の実現に向けて、設計業務を進めることを期待します。

終わりに、本プロポーザルに参加いただきました皆様におかれましては、新庁舎と知多市の未来に対し熱い思いを持って向き合い、貴重な時間を費やし真摯に取り組んでいただきましたことに対して、心からの感謝を申し上げます。

#### 5 選定委員会委員

	所属及び役職	氏名
委員長	名古屋市立大学大学院 芸術工学研究科教授	鈴木 賢一
副委員長	名古屋大学災害対策室教授	護 雅史
委員	知多市副市長	立川 泰造
委員	知多市副市長	木和田 亮
委員	知多市参与	萩原 淳資
委員	知多市総務部長	森下 剛
委員	知多市企画部長	細川 賢弘
委員	知多市都市整備部長	鈴木 宏式